

# にしき・まち・ひと・しごと創生総合戦略 概要

にしき・まち・ひと・しごと創生総合戦略とは

策定：平成27年10月

〇にしき・まち・ひと・しごと創生総合戦略とは、まち・ひと・しごと創生法(平成26年法律第136法)に基づき、国・県が策定する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案し、「錦町人口ビジョン」を踏まえて策定するものです。

〇総合戦略に掲げる4つの基本目標は以下の内容です。

## ◆〈基本目標①〉錦町における安定した雇用を創出する

若い世代の人吉・球磨地域の外への転出超過を食い止める必要があります。そのために、錦町の主要な産業である農業を振興するとともに、人吉球磨地域全体で連携して産業振興を図り、魅力のある雇用を創出します。

## ◆〈基本目標②〉錦町への新しいひとの流れをつくる

歴史遺産や自然環境等の地域資源を活用し、他地域の人々と住民の交流を促進し、錦町の魅力を周知しながら、出身者だけでなく地方での生活を希望する人々の錦町への移住定住を促進します。特に、若い世代のU/I/Jターンを促進し、地元定着を図ります。

## ◆〈基本目標③〉若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

若い世代が結婚、妊娠、出産、育児をしやすく、高度な教育を受けることができる地域を創造します。

## ◆〈基本目標④〉時代に合ったまちをつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

錦町に暮らす人々が、地域コミュニティを維持しながら、将来に渡って安心して心豊かに生活できる環境整備を他地域と連携しながら進めていきます。

## 数値目標

平成31年の1年間の社会減 40人に減少

平成27年から平成31年までの5年間の出生数 528人

## 将来像と施策

錦町の将来像

人の和を大切に、老いても安心して暮らせる町。若人に希望の持てる町。

国の基本目標	錦町の基本目標・主要施策	KPI
地方における安定した雇用を創出する	〈基本目標①〉錦町における安定した雇用を創出する (ア)基幹産業としての農林業の展開 〇農業後継者の育成 〇畜産農家の所得向上 〇有害鳥獣への対応 〇林業の振興 〇物産振興策の推進 (イ)県・人吉球磨地域の連携による雇用創出 〇企業誘致、創業支援等による産業の振興 〇町内企業への支援 〇消費の活動の促進	〇新規就業者: 5年間で110人 (農業・林業・畜産業) 〇月間有効求人数: H31年度213人(現状164人)
地方への新しいひとの流れをつくる	〈基本目標②〉錦町への新しいひとの流れをつくる (ア)交流人口の拡大 〇観光客の誘客 〇町民一人ひとりによる情報発信 (イ)移住受入の拡大	〇錦町での交流人口: H31年度25.7万人 (現状16.9万人) 〇錦町への転入者数: H31年度450人(現状430人)
若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	〈基本目標③〉若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる (ア)子どもを安心して育てられる環境づくり 〇子育て世帯の医療費負担の軽減 〇出産・子育ての際の経済的負担軽減 〇子育て環境の整備 (イ)結婚・出産への支援 〇結婚機会の増進 〇出産への支援 (ウ)次世代人材の育成 〇ICT教育環境整備 〇学力向上の推進 〇就学に係る経済支援 〇教育支援員等の配置	〇中学生以下の子供数: H31年度1,640人 (現状1,779人) 〇婚姻届が提出された数: 現状維持(現状202通) 〇授業満足度: H31年度90%(現状80%)
時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する	〈基本目標④〉時代に合ったまちをつくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する (ア)暮らしの場としての機能強化 〇買物弱者のための移動販売支援 〇交通弱者のための交通手段の確保 〇シルバー人材センター及び地域住民による支え合い体制の構築 〇はり灸マッサージによる健康増進 〇休日・夜間の救急医療体制の確保 〇地域の拠点活性化	〇要介護認定率: 現状維持(現状14.7%) 〇安全、防災等対策訓練の実施組織: H31年度21組織(現状16組織)